Produced to assure your safety.

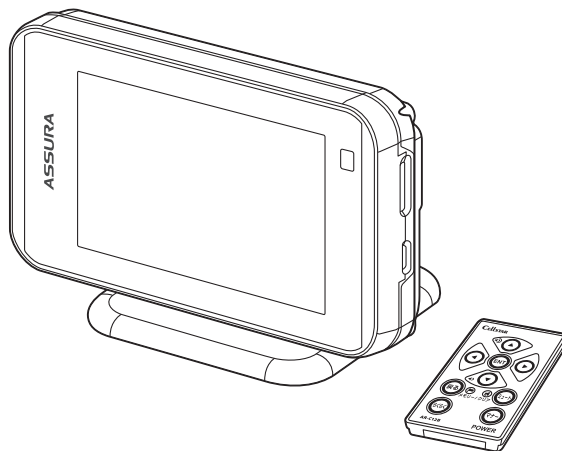
ASSURA®

ワンボディー / タッチパネルタイプ GPS レーダー探知機

AR-101LA

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

＊ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

もくじ

はじめに

本機の特徴 …… 4

安全上の注意 …… 5

使用上の注意 …… 6

付属品の確認 …… 8

付属品 …… 8
オプション品 …… 8

各部の名称と機能 …… 9

本体 …… 9
リモコン …… 9
ディスプレイ …… 10

取り付け

本体の取り付け方 …… 11

マウントベースを使って取り付ける場合 …… 11

電源の取り方 …… 13

シガーライター用スイッチ付DCコードの接続 …… 13
配線処理 …… 13
ヒューズが切れた場合 …… 13

リモコンの取り付け方 …… 14

リモコン用電池の装着方法 …… 14

microSDカードの使用方法 …… 15

microSDカードの挿入 …… 15
microSDカードの取り出し …… 15

基本操作

基本的な操作方法 …… 16

電源を入れる …… 16
オープニング画面について …… 16
電源を切る …… 16
ツイン操作について …… 17
リモコンについて …… 17
タッチパネルについて …… 17
タッチパネルの操作方法 …… 18
タッチ操作（短押） …… 18
タッチ操作（長押） …… 18
スライド操作 …… 18
フリック操作 …… 18
音量の調整 …… 19
設定モードの切り替え（モードセレクト） …… 20
設定チェック機能 …… 20
「らくらくモード」設定時の操作について …… 21
使用できる操作内容 …… 21
らくらくモードの警告対象と画面説明 …… 21

画面の説明

待受画面の見方 …… 22

セレクティブアイコン …… 23
待受画面 …… 24

警告案内画面の見方 …… 26

取締機の警告の動き …… 26

各種GPS警告案内例 …… 27

速度取締機などの警告動作 …… 27

警告の種類と内容 …… 28

GPS警告 …… 28
各種無線警告 …… 32
レーダー警告 …… 33

各種設定

各種設定の変更 …… 34

機能設定と基本設定の変更 …… 34
機能設定一覧 …… 36
基本設定一覧 …… 40

もっと使いこなす

GPSを利用した機能 …… 46

GPS測位について …… 46
GPS警告ポイントの消去 …… 46
GPS警告ポイントの消去方法 …… 46
GPS警告ポイント消去機能のリセット …… 47
ユーザーメモリセレクト …… 48

ユーザーメモリの記録 …… 48
ユーザーメモリの個別消去 …… 48
ユーザーメモリの全消去 …… 49
GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認 …… 49
レーダーキャンセルエリア …… 50
レーダーキャンセルエリアの記録 …… 50
レーダーキャンセルエリアの確認 …… 50
レーダーキャンセルエリアの個別消去 …… 50
レーダーキャンセルエリアの全消去 …… 51
緯度経度表示機能 …… 51
GPSスポット追加機能 …… 52
GPSスポットの追加 …… 52
GPSスポットの全消去 …… 52
GPSデータ更新 …… 53
走行ログの記録と転送 …… 54
走行ログの記録を開始 …… 54
走行ログをmicroSDカードに転送 …… 54
公開交通取締情報表示機能 …… 55
通過速度履歴確認機能 …… 55
速度取締機回避アナウンス …… 56
取締機前下り坂警告 …… 56
音の設定 …… 57
警告音のミュート …… 57
マナーモード …… 57
その他の機能 …… 58
スキップメモリ …… 58
スキップメモリの設定 …… 58
スキップメモリの全消去 …… 58
ワンスキップ …… 59
反則金データベース表示機能 …… 59
セレクティブアイコンの設定 …… 60
マイカー情報登録 …… 60
使用状況表示機能 …… 61
操作方法の切り替え …… 62
タッチ操作からリモコン操作への切り替え …… 62
リモコン操作からタッチ操作への切り替え …… 62
外部入力を使う …… 63
外部入力機器の接続方法 …… 63
外部入力の設定 …… 63
外部入力をオフにする場合 …… 64
地図表示の切り替え …… 64
地図の縮尺の切り替え …… 64
本機の初期化 …… 65
エリアタイムディマー機能 …… 65
オートトーンダウン機能 …… 65
レシーバーオートミュート機能 …… 65

困ったときは

故障かな？と思ったら …… 66

アフターサービス

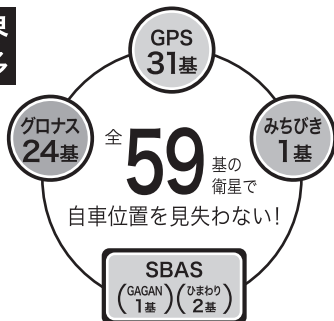
アフターサービスについて …… 68
修理に関して …… 68
GPSデータの更新について …… 69
フルマップデータの更新について …… 69
MyCellstarについて …… 69
修理受付票 …… 70

その他

各種規定について …… 71
仕様・定格 …… 72
新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い …… 72

本機の特徴

59基の衛星から受信可能

グロナス衛星対応+みちびき+GPS+SBAS(GAGAN、ひまわり)、5種類59基の衛星を使用可能。測位が不安定な都心部の高層ビル街や山間部などでも精度の高い測位が可能です。

＊SBASとは「satellite-based augmen-tation system」の略で静止衛星を介して補強情報を伝送するGPS補強システムの一つです。

＊当社では5種類59基の衛星を総称して「GPS」と表記しています。

スマートフォンからも使えるようになった MyCellstar+Sync for Android

毎月更新されるGPSデータの更新ダウンロードは無料!

アプリでできる機能はすべて無料!

- **実写案内ダウンロード**
- **画像や音声のカスタマイズ**
- **GPSスポット追加機能**
- **公開交通取締情報**
- **走行ログ表示**
- **デジタルフォトフレーム**
- **速度取締機などの情報提供**

もちろんPCからも利用可能!

Win/Mac 両対応

詳しくはMyCellstarのサイトをご覧ください **http://www.mycellstar.jp**

＊PCはクラウド機能を利用するため、一部機能はユーザー登録が必要になります。

国内自社生産だからできる安心の3年保証

開発・設計・生産から品質管理まですべて自社内でおこなっています。

その他の特徴や機能

トリプルセンサー搭載(Gセンサー、ジャイロセンサー、気圧センサー)
Gセンサー＋ジャイロセンサー＋気圧センサーでGPS未測位状態の自車位置を高精度に補完します。

ゼンリンのフルマップ搭載
年2回マップデータ更新(有料)

12V/24V車対応

らくらくモード搭載

- 17 BAND 情報満載の17バンド受信
- 信頼のレーダー波受信機能
- Eos. スピードに合わせた警告内容を自動判断
- P-Can. 不要な警告音をキャンセル(ピー・キャン)

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

本機はDC12V/24V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
＊ 交通事故の原因となります。

万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
＊ 発火して火災の原因となります。

⚠警告

運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
＊ 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
＊ 感電やショートによる発火の原因となります。

本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
＊ 感電や故障の原因になります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。

一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。

本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。

microSDカードの挿入、取り出しをするときは、microSDカードスロットに顔を向けないでください。
＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- 本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、オプションの電源直結配線用DCコード（RO-103）を使用してください。
- 直結配線用DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取り外してください。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- 新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信、トリプルセンサーで測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替わりはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- トンネル内取締機／トンネル出口案内は、トリプルセンサーにて自車位置を測位するため、実際と異なる場合があります。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- 自車位置は、GPSの受信、トリプルセンサーの働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- 本機で表示される車両の走行速度や傾斜計、高度計は、GPS、トリプルセンサーの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。

■ microSDカードについて

- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。
- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ リモコンについて

- ダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。

■ フルマップについて

- フルマップデータのプロテクト処理により、付属のmicroSDカード以外でフルマップを表示することはできません。
- 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示しない場合があります。
- GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。
- フルマップデータは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。
- 収録内容が実際の道路状況と異なる場合があります。

■ 公開交通取締情報について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ タッチパネルについて

- リモコン操作時は、タッチパネルでの操作はできません。
- 走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、車両を停車してから操作をおこなってください。
- タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。

■ 外部入力について

- 外部入力をおこなうにはオプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）が必要になります。
- RO-106を改造して使用すると、本機や外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部の入力から映像信号を検出すると、すべての警告動作はオフになります。

■ 実写案内について

- 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメで警告します。

■ MyCellstarについて

- 「MyCellstar」でGPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報のダウンロードは、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Androidについて

- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ その他の注意について

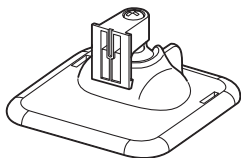
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

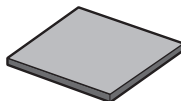
付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）

＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ マウントベース

□ シガーライター用
スイッチ付DCコード

□ ダッシュボード
取付用両面テープ

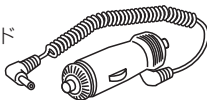
□ microSDカード
（本体に挿入されています）

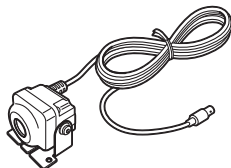
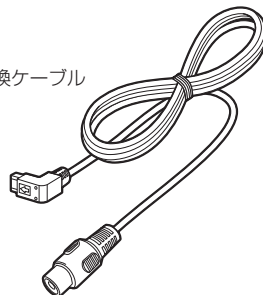
□ リモコン

□ リモコン用電池
（CR2016）

オプション品

別途お買い求めください。

● RO-102
電源スイッチ付DCコード
（カールタイプ）

● RO-103
直結配線用DCコード

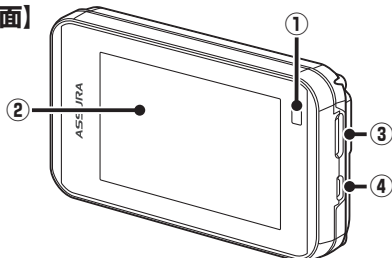
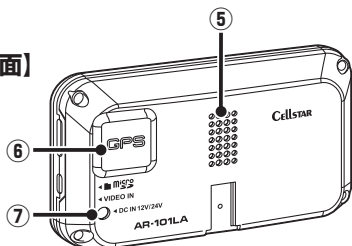
● RO-112
バックカメラ
＊ 別途RO-106が
必要になります。

● RO-106
コネクター変換ケーブル

＊ フロントカメラ RO-113/RO-114、ドライブレコーダー接続ケーブル GDO-03/GDO-04は使用できません。

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

http://www.cellstar.co.jp

各部の名称と機能

本体

【前面】

【背面】

① **赤外線受光部**

リモコンから送信される赤外線を受光します。

② **タッチパネル（ディスプレイ）**

レーダー受信時、GPS 警告時、各種無線の受信時に警告画面などを表示します。ディスプレイをタッチ（押して離す）またはスライド、フリックし、各種設定や機能を操作します。

③ **microSDカードスロット**

音声警告、実写案内、フルマップ機能などを使用するには付属の microSD カードを挿入します。

④ **外部入力ソケット**

オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）を接続します。

⑤ **スピーカー**

警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

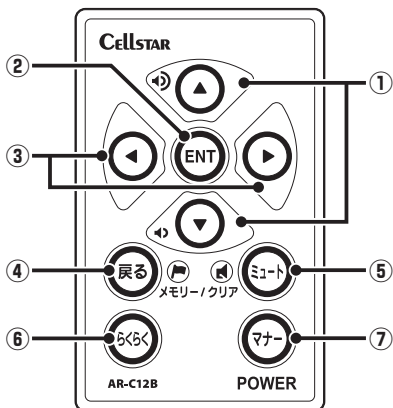
⑥ **GPS**

GPS、みちびき、グロナス、SBAS などの衛星を受信します。

⑦ **DC12V/24Vソケット**

DC コードを接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

リモコン

＊ 工場出荷時は、タッチ操作に設定されています。
操作方法の切り替え（P62参照）

① **▲▼ボタン**

音量を調整するときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替えや使用状況の表示、緯度経度表示などに使用します。

② **ENTボタン**

設定メニューへの切り替え / 設定操作の決定、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示、ワンスキップの操作をするときに使用します。

③ **◀▶ボタン**

待受画面の切り替えや設定メニューの選択時に使用します。

④ **戻るボタン**

ユーザーメモリ機能や GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

⑤ **ミュートボタン**

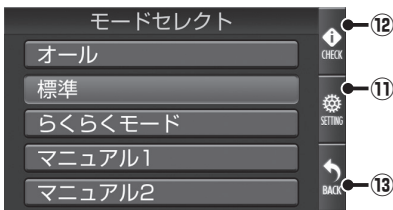
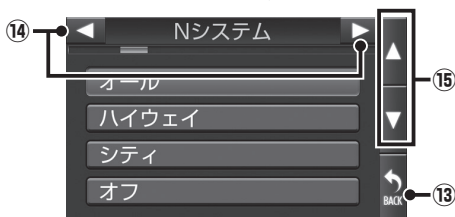
ミュート機能、レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

⑥ **らくらくボタン**

「らくらくモード」などの設定モードの切り替え（モードセレクト）や設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。

⑦ **電源ボタン**

本体の電源を ON/OFF します。また、マナーモードを切り替えるときや、反則金データベースを表示するときに使用します。

ディスプレイ

① 【MENU】
メインメニュー画面を表示するときに使用します。

② セレクティブアイコン
セレクティブアイコン設定メニューや、機能を表示します。（P23、P60 参照）

③ 【モードセレクト（らくらく）】
モードセレクト画面を表示します。（P20 参照）

④ 【公開交通取締情報】
公開交通取締情報を表示します。（P55 参照）

⑤ 【反則金データベース】
反則金データベースを表示します。（P59 参照）

⑥ 【緯度経度】
緯度経度を表示します。（P51 参照）

⑦ 【CLOSE】
現在表示している画面を閉じ、通常画面に戻ります。

⑧ 【音量設定】
音量調整画面を表示します。（P19、P57 参照）

⑨ 【使用状況表示】
使用状況表示画面を表示します。（P61 参照）

⑩ 【ユーザーメモリ】
ユーザーメモリセレクト画面を表示します。
（P48 参照）

⑪ 【設定】/【SETTING】
設定メニュー画面を表示します。（P34 参照）

⑫ 【CHECK】
選択した設定モードの各設定内容を画面と音声でお知らせします。（P20 参照）

⑬ 【BACK】
短押し : ひとつ前の画面に戻ります。
長押し : 通常画面に戻ります。

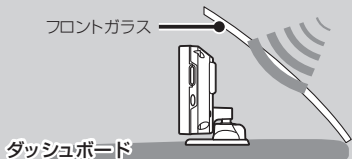
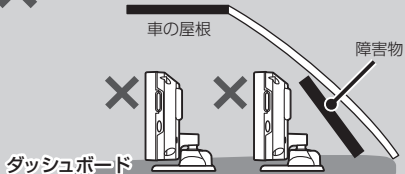
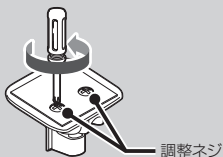
⑭ 【◀】【▶】
設定メニューの選択時に使用します。

⑮ 【▲】【▼】
各種設定変更時、設定項目をスクロールさせるときに使用します。

本体の取り付け方

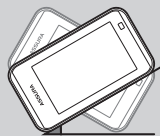
✓ CHECK

- 本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。

○ GPS信号、レーダーが届く場所

× GPS信号、レーダーが届かない場所

- マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。

- 本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。

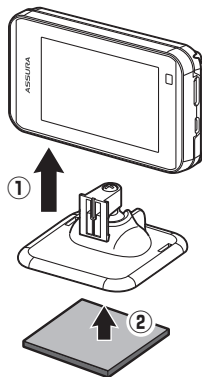
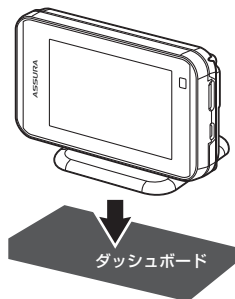
横から見た角度

30度 ～ −30度の範囲内

正面から見た角度

30度 ～ −30度の範囲内

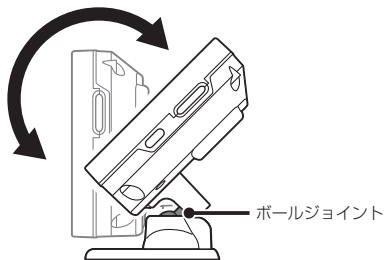
＊ 範囲内で取り付けた場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
＊ 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

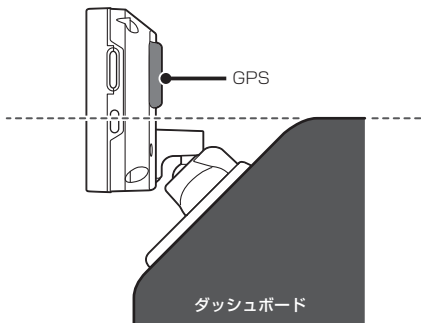
マウントベースを使って取り付ける場合

1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付ける

2 マウントベースをダッシュボードに貼り付ける

⚠注意

本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

マウントベースの調整について

新型マウントベースは、ボールジョイント機構を搭載しているため、角度のついた場所でも取り付けることができます。本体は最大70度まで角度を調整することができます。

CHECK

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。

電源の取り方

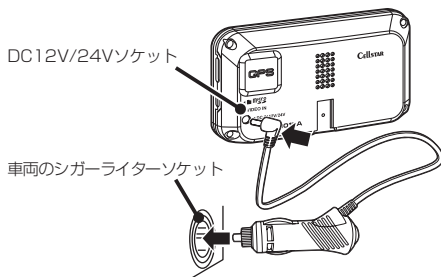
⚠注意

- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能(ハンドル、ブレーキなど)の妨げにならないように注意し確実におこなってください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（−）マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用スイッチ付DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取り外してください。

シガーライター用スイッチ付DCコードの接続

本体のDC12V/24Vソケットに付属のシガーライター用スイッチ付DCコードを接続します。

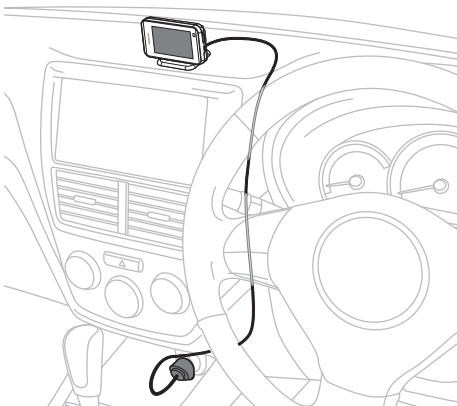
CHECK

一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DC コードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

CHECK

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

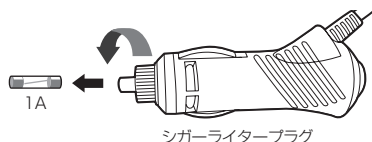
- シガーライター用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

⚠注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

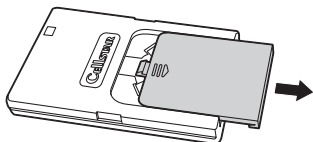
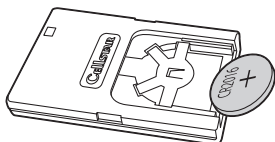
ヒューズ（1A）を交換します。

リモコンの取り付け方

リモコン用電池の装着方法

本機ではボタン電池（CR2016）を使用します。

初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらして外す

2 電池を図のように「＋」側を上にして、リモコンに入れる

3 電池カバーをはめなおす

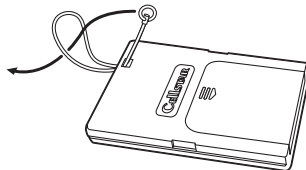
⚠警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

⚠注意

- 電池の「＋」「－」を逆に入れないでください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示に従ってください。

市販のストラップを取り付ける場合

下図のようにリモコンの穴に市販のストラップを通して取り付けることもできます。

⚠注意

- リモコンをダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。リモコンの故障の原因となります。

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、音声データ、フルマップデータ（株式会社ゼンリン）、実写案内用画像データ（雑誌Optionコラボ企画）が収録されています。

CHECK

- 付属のmicroSDカードには、フルマップデータのプロテクト処理が施されています。複製した別のmicroSDカードを本製品で読み込むとプロテクト処理によりフルマップは表示されません。必ず､付属のmicroSDカードを使用してください。
- 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと差し替えて使用してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。データのバックアップを取っておくことをお薦めします。
  - ＊ バックアップしたデータは必ず付属のmicroSDカードに復元してください。
  - ＊ 本機の動作中にmicroSDカードを取り出し、再度挿入するとフルマップが表示しなくなります。本機の電源を入れなおしてください。

最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは､「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもおもしろカスタマイズ､デジタルフォトフレーム､GPSスポットなど便利な機能が利用できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ GPS警告の実写案内例

＊ 速度取締機で表示される実写案内用画像は、設置状況の変更により実際のものと異なる場合があります。

＊ 付属のmicroSDカードは、初期不良以外は有償修理となります。

＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。

＊ 本機では､1GB～32GBまでのmicroSDカードが使用できます。

＊ 市販のmicroSDカードを使用した場合、フルマップの表示はできません。

＊ フルマップデータは株式会社ゼンリンによる使用規定をご確認ください。（P71参照）

＊ microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

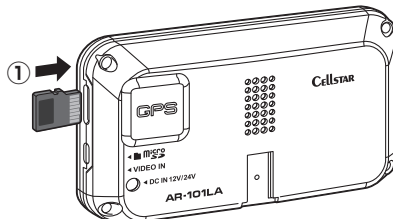
⚠注意

microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

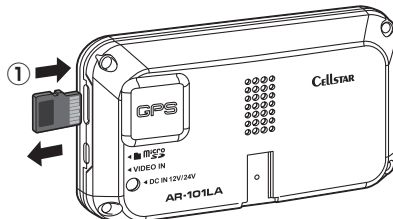
microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

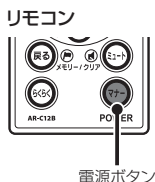
microSDカードが排出されます。

基本的な操作方法

電源を入れる

1 車のエンジンを始動する

2 シガーライター用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「ON」にする

またはリモコンの**電源ボタン**を押し続けます。電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

シガーライター用スイッチ付DCコード

リモコン

＊ リモコンによる電源ON操作は、リモコン操作に切り替え､リモコンにより電源OFFしたあと､有効となります。

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS測位が確定すると「♪ GPSを測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については46ページをご覧ください。

オープニング画面について

■ **シートベルト着用案内**

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。（P42参照）

■ **飲酒運転禁止**

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。（P42参照）

■ **春の交通安全運動週間**

4月6日 ～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ **秋の交通安全運動週間**

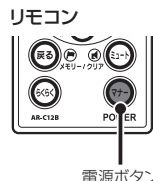
9月21日～ 9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

＊ ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

電源を切る

シガーライター用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「OFF」にします。

またはリモコンの**電源ボタン**を押し続けます。約1秒後反則金データベースが表示されますが、そのまま押し続けてください。

シガーライター用スイッチ付DCコード

リモコン

＊ リモコンによる電源OFF操作は、リモコン操作に切り替えた後、有効となります。

ツイン操作について

本機の操作は、リモコンまたはタッチパネルに直接触れて（タッチして）おこなうことができます。

タッチパネルを使った「タッチ操作」とリモコンを使った「リモコン操作」は、使用状況にあわせてお選びいただけます。操作方法を切り替える際は、62ページ「操作方法の切り替え」をご覧ください。

なお本書の操作手順および表示画面は、タッチ操作を基準に記載しております。

＊ 工場出荷時はタッチ操作に設定されています。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

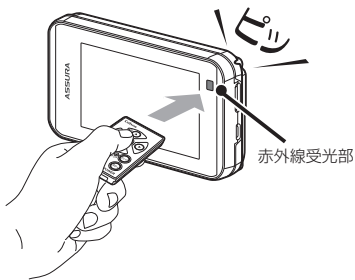
① 通常画面：

② メインメニュー画面：

＊ 通常画面のセレクティブアイコンをタッチしてセレクティブアイコンの設定画面に直接切り替えることもできます。その場合は手順3へ。

リモコン操作 1：ENT ボタンを押す ―― リモコンの操作手順

リモコンについて

リモコンの操作をするときは、リモコンを図のように持ち、本体の赤外線受光部に向けてボタンを押してください。

CHECK

本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

タッチパネルについて

タッチパネルで操作する際は、本機を図のように片手で支え、画面に表示されたボタンを指先でタッチしてください。

⚠注 意

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、車両を停車してから操作をおこなってください。
- タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガや故障の原因となります。
- タッチパネルの汚れは市販の眼鏡拭きなどで乾拭きしてください。水、有機溶剤および酸・アルカリなどの薬品で表面を拭くと故障の原因となります。

CHECK

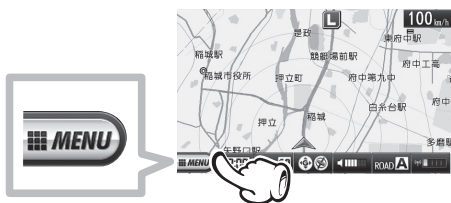
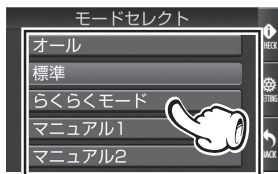
- 市販の液晶保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- 片手で本機を支えながらタッチパネルを操作してください。本機の傾き方が変化するとGセンサーによって機能の一部に影響が出る場合があります。誤作動を起こした場合は、傾きを戻し電源を入れなおしてください。
- 操作の実行は、タッチパネルをタッチして指を離したときに判定されます。またタッチした場所と指を離した場所が大きく移動していた場合、正しく判定されない場合があります。
- 本機のタッチパネルは感圧式です。しっかりタッチして操作してください。また2箇所以上同時に押すと誤作動の原因となります。

タッチパネルの操作方法

本書では、操作するボタンを【XXXX】と表記しています。また、本文中の画面にはマークがつけてあります。

手順をよくお読みになり、実際の画面と照らし合わせながら操作をおこなってください。

タッチ操作（短押）

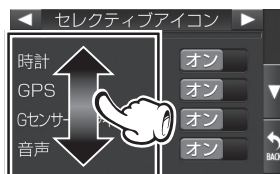
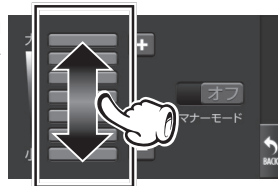
本文中に表記された【XXXXX】ボタン、または画面上のマークがつけてあるボタンをタッチします。

囲んであるボタンのいずれかを選び、タッチします。

タッチ操作（長押）

本文中に表記された【XXXXX】ボタン、または画面上のマークがつけてあるボタンを表記された時間を目安にタッチし続けます。

丸で囲んであるボタンをタッチし続けます。

スライド操作

本文中の画面の四角で囲まれた範囲を触れたまま矢印にならってなぞります。

四角で囲まれた範囲内を指先で触れたまま上下になぞります。

フリック操作

本文中の画面の四角で囲まれた範囲を軽く押しこみながら、矢印にならって払うように指先を動かします。

待受画面を変更する際に使用します。フリック操作することに画面が切り替わります。

四角で囲まれた範囲内を指先で軽く押しつけながら左右に払うように動かします。

音量の調整

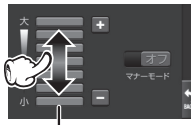
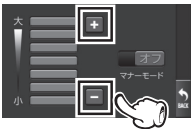
本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させせます。（P25参照）

＊ セレクティブアイコンの**【音量】**をタッチして音量設定画面に直接切り替えることもできます（らくらくモード以外）。その場合は手順3へ。（P23参照）

2 メインメニュー画面の【音量設定】をタッチする

3 【+】【−】をタッチし、音量を調整する

ボリュームバーを上下にスライド操作し、音量を調整することもできます。

リモコン操作 1：▲▼ボタンを押して音量を調整する

4 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする

設定モードの切り替え（モードセレクト）

本機の設定には下記のように5つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー (P36 ～ P45参照)を各モードに最適な内容にしてあります。5つのモードはワンタッチ操作で簡単に切り替えられます。

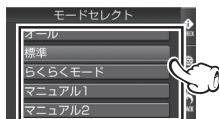
モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 （工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
らくらくモード	必要最低限に絞られた警告 / 案内がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、【MENU】を表示させます。(P25参照)

2 メインメニュー画面の【モードセレクト】をタッチする

リモコン操作 1: **らくらくボタン**を押す

3 設定モードを選択（タッチ）する

＊ 何もタッチしない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

リモコン操作 2: 再度**らくらくボタン**を押して設定モードを選ぶ
押すたびに設定モードが切り替わります。

✓ CHECK

「マニュアル 1」または「マニュアル 2」から「標準」、「オール」、「らくらくモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

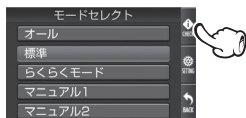
設定チェック機能

＊ らくらくモード設定時は、使用できません。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、【MENU】を表示させます。(P25参照)

2 メインメニュー画面の【モードセレクト】をタッチする

3 モードセレクト画面右側の【CHECK】をタッチする

リモコン操作 1: **らくらくボタン**を約 1 秒間押し続ける

各機能の設定内容を音声と画面でお知らせします。

4 設定チェック機能を終了する場合は、【BACK】をタッチする

ベストセレクト画面に戻ります。

リモコン操作 2: 再度**らくらくボタン**を押す
通常画面に戻ります。

「らくらくモード」設定時の操作について

「らくらくモード」は、レーダー探知機の機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にしたモードです。

使用できる操作内容

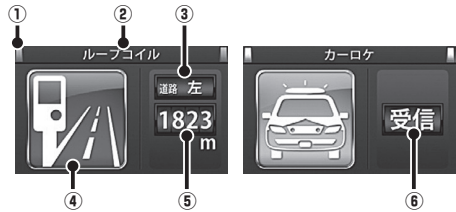
らくらくモード設定時は、下記の操作のみおこなえます。操作方法に関しては、参照先のページをご覧ください。

操作内容	タッチ操作時	リモコン操作時
待受画面の切り替え	P22	
音量の調整	P19	
設定モードの切り替え	P20	
操作方法の切り替え	P62	

らくらくモードの警告対象と画面説明

下記の内容を警告/案内します。詳しくは、28 ～ 33 ページをご覧ください。

＊「らくらくモード」設定時は、女性の音声でアナウンスします。

- 各種取締機
- 取締りポイント
- 待伏せエリア
- 350.1MHz
- カーロケ
- レーダー
- ステルスアラーム

① 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

② **取締機などの名称**
警告している取締機などの名前を表示します。

③ **取締機のカメラ位置**
取締機のカメラが設置してある位置を表示します。

④ **取締機などのイラスト**
警告している取締機などのイラストを表示します。

⑤ **取締機や取締りポイントまでの距離**
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑥ **無線、レーダーの受信**
無線、レーダー、ステルスを受信したときに表示します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。

＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズレる場合があります。

＊ 工場出荷時は、フルマップが表示されます。

タッチ操作時の待受画面

走行速度

GPS と G センサーによって、走行速度を測定し表示します。取締機手前約 2km ～約 200m 間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

＊ GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「ーーー km/h」と表示されます。

＊ GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

待受画面

待受状態のとき、画面を左右にフリック操作すると待受画面を変更することができます。

セレクティブアイコン

タッチするとセレクティブアイコン設定画面を表示します。**【ユーザーメモリセレクト】、【音量】**アイコンをタッチした際の動作に関しては、次ページをご覧ください。

【MENU】

タッチするとメインメニュー画面を表示します。（P10 参照）

リモコン操作時の待受画面

走行速度

GPS と G センサーによって、走行速度を測定し表示します。取締機手前約 2km ～約 200m 間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

＊ GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「ーーー km/h」と表示されます。

＊ GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

待受画面

待受状態のとき、リモコンの◀▶**ボタン**を押すと待受画面を変更することができます。

セレクティブアイコン

セレクティブアイコン

画面に表示するアイコンをお好みで選択し、最大6個まで表示することができます。選択したアイコンは下記の優先順位にそって、上から表示されます。(P40、P60参照)

＊ らくらくモードは、セレクティブアイコンの選択や操作はできません。

表示優先順位	アイコン	内容
1	時間	現在の時刻を表示します。
2	GPS	測位している GPS の状況と数を表示します。 未測位の場合は、00 と赤く表示します。
3	G センサー ジャイロセンサー	G センサー、ジャイロセンサーの状況を表示します。 グレー : 使用しているとき　赤 : 使用していないとき
4	音量	音声出力の状態を表示します。 マナーモードが設定されているとき　音量 0 (ミュート時も含みます) タッチ操作時は、アイコンに直接タッチして下記の操作がおこなえます。 短押し : 音量設定画面を表示します。(P19、P57 参照)
5	ロード自動選択	ロード自動選択 (P40 参照) の状態を表示します。 A オールのとき　C シティのとき H ハイウェイのとき　設定をオフにしたとき
6	無線 (黄色) レーダー (紫色)	無線またはレーダーの受信状態を表示します。 (消灯) 通常時　～ (5 段階) 受信状態
7	ユーザーメモリセレクト	ユーザーメモリ登録している数を表示します。 登録をしていない場合は、000 と表示します。 タッチ操作時は、アイコンに直接タッチして下記の操作がおこなえます。 短押し : ユーザーメモリセレクト画面を表示します。(P48 参照) 長押し : 緯度経度を表示します。(P51 参照)
8	勾配	上り勾配のとき　下り勾配のとき
9	POINT (ポイント方向)	自車位置から取締機などが設置されている方向を矢印で表示します。
10	駐禁 待伏せエリア	駐車禁止エリアのとき　待伏せエリアのとき
11	L.S.C. (ロースピードキャンセラー)	L.S.C. の状態を表示します。 L.S.C. 設定速度以上の走行時　L.S.C. 設定速度以下の走行時 L.S.C. 設定速度がオフのとき
12	SD	microSD カード挿入時に表示 /SD カードにアクセスしているときは点滅表示します。
13	方位	方位を表示します。

待受画面

フルマップ

株式会社ゼンリンの地図データを表示します。

＊ 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示しない場合があります。

＊ 工場出荷時は、2D昼夜オート切替です。

デジタル時計１/デジタル時計２/デジタル時計３

GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。

アナログ時計１/アナログ時計２

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。

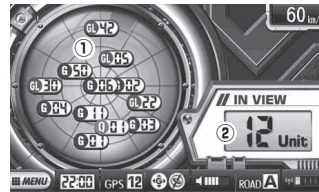
デジタルメーター

GPS で測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。

アナログメーター

GPS で測定した車両の走行速度をアナログで表示します。

衛星情報

測位している GPS 衛星の位置や数を表示します。

① **GPS 衛星の位置**
現在、測位しているGPS衛星の種類や位置、衛星番号を表示します。（Q:みちびき / G:GPS衛星 / GL:グロナス衛星 / SB:SBAS衛星）

② **GPS 衛星の数**
現在、測位している GPS 衛星の数を表示します。

エコドライブ

急加減速やアイドル時間、CO_2 排出量などを GPS や G センサーで測定し、エコ運転を案内します。

＊ CO_2排出量は事前の設定が必要です。（マイカー情報登録 P60参照）

＊ 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。（P11 ～ P12参照）

① **エコ運転総合ポイント**
②の評価から算出した総合得点を表示します。

② **エコドライブ評価（5段階評価）**

急加速：　感知したときに減算、少ない走行で加算します。

急減速：　感知したときに減算、少ない走行で加算します。

エコ速度：　走行速度 50km/h ～ 100km/h 間で加減速の少ない走行が連続1分間以上継続したとき点数が加算、それ以外で減算します。

アイドル時間：　アイドリング時間を判定して点数が加減算します。

③ **運転時間**
電源を入れてからの時間を表示します。

④ **走行距離**
電源を入れてからの走行距離を表示します。

⑤ **平均速度**
走行距離と運転時間から算出した平均速度を表示します。

⑥ **CO_2 排出量**
設定した自車の走行燃費をもとに走行状況から CO_2 排出量を算出し表示します。

画面の説明

待受画面

デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。（P69参照）
「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。（P40 参照）
【MENU】を表示するときは、画面をタッチします。

電圧計

電圧を表示します。

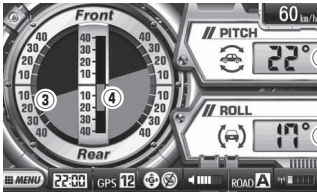
Gモニター

Gセンサーから測定した車両にかかるGを表示します。

① **車両にかかる G を数値で表示**
②のポイントが移動している方向への G を表示します。

② **車両にかかる G をポイントで表示**
G が大きくなるほどポイントが外側に移動します。

傾斜計

G センサーから測定した車両の傾斜を表示します。

① **PITCH**
④で示している車両の前後の傾斜角を数値で表示します。

② **ROLL**
③で示している車両の左右の傾斜角を数値で表示します。

高度計

GPS と気圧センサーで測定した高度を表示します。

＊ 測定した高度の値は、正確な数値ではなく目安となります。

気圧計

気圧センサーで測定した気圧（hPa）を表示します。

参考
- 富士山5合目 770hPa
- 北海道旭川（国内過去最高）1044hPa

ループ表示

デジタルメーター、アナログメーター…の順に待受画面を自動的に切り替え、ループ表示します。

オフ

待受画面を非表示にします。
【MENU】を表示するときは、画面をタッチします。

アウトドア

GPS と気圧センサーで測定した各種情報を表示します。

① **方位**
外枠で方位を表示します。

② **時刻**

③ **緯度経度**

④ **高度計**

⑤ **気圧計**
気圧センサーで測定した気圧（hPa）を表示します。

⑥ **気圧グラフ**
気圧センサーで測定した気圧をグラフ表示します。

警告案内画面の見方

取締機の警告の動き

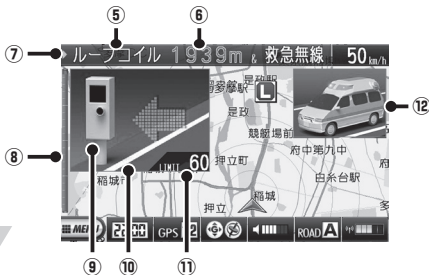
■ モードセレクト「オール」、マップモード「2D昼間」、待受画面「フルマップ」、マップアイコン「オール」、警告パターン「アニメ」の場合

＊ 待受画面の設定（P40参照）
＊ マップモードの設定（P40参照）
＊ マップアイコン表示設定（P40参照）
＊ 警告パターンの設定（P40参照）

フルマップ

（取締機手前約3km以内）

GPS警告

（取締機手前約2km ～約200m）

（取締機手前約200m ～約0m）

✓ CHECK

GPS とトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。

① **フルマップ表示**

取締機などに近づくと地図が拡大表示します。
＊ microSDカードスロットに付属のmicroSDカードを挿入しないと地図は表示されません。

② **取締機などの位置**

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。表のアイコンは一例です。（P28 ～ P31 参照）

H	Hシステム	赤色
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
!	事故多発路線	黄色
	取締りポイント	
	ユーザーポイント	青色

③ **駐車禁止・最重点エリア**

駐車禁止エリアを丸の範囲で表示してお知らせします。

④ **自車位置**

自車位置を表示します。

⑤ **取締機などの名称**

警告している取締機や受信している無線、レーダーなどの名前を表示します。

⑥ **取締機までの距離**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑦ 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

⑧ **取締機までの距離メーター**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離に応じて、メーターで表示します。
＊ GPS警告によっては、距離メーターは表示しません。

⑨ **取締機のイラスト**

イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。
＊ microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P40参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

⑩ 背景の色で警告の危険度をお知らせします。(「実写」は枠の色)
赤色 : 危険度大　黄色 : 危険度中　青色 : 危険度小

⑪ **制限速度**

取締機などの制限速度を表示します。

⑫ **サブウィンドウ**

GPS 警告と同時に無線またはレーダーを受信すると警告します。

⑬ **通過速度案内**

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

青色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
＊「速度取締機カウントダウン」を設定している場合、取締機までの距離を1km付近から100m刻みで音声案内します。（P42参照）
＊ 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
＊ 本機で表示するフルマップは、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
＊ GPS未測位時、Gセンサーとジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。

■ 首都高速、ループコイル（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。

CHECK

- 「取締機前下り坂警告」を設定すると取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合、音声案内します。（P56参照）
- 「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。（P56参照）

2km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	警告が開始されます。

モードセレクト「オール」+アニメの場合

らくらくモードの場合

高速道	♪2km 先 首都高速 ループコイルに注意してください。
トンネル	♪2km 先　首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。

1km ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	制限速度を案内します。

高速道	♪ 1km 先 首都高速 ループコイルに注意。制限速度は 60km/h 以下です。 【制限速度を超過している場合】 ♪ 制限速度 60km/h 以下です。危険です。スピード落として。
トンネル	♪ この先 首都高速トンネル内 LH システムに注意。制限速度 60km/h 以下です。

500m ～	取締機「ループコイル（トンネル内 LH システム）」	再度、取締機を案内します。

高速道	♪ 500 m先 首都高速 ループコイルに注意してください。
トンネル	♪ まもなく首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。 ＊ トンネル内では「速度取締機カウントダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。

200m ～	取締機「ループコイル」	カメラ位置を案内します。

高速道	♪ カメラは左側です。通過速度は 50km/h 以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告の種類と内容

GPS警告

「らくらくモード」に設定すると（P20参照）、警告画面を簡易表示します。また、microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定(P40参照)を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。(一部アニメで警告します。)

＊「らくらくモード」設定時は、実写案内はおこないません。

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
Hシステム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
LHシステム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
NHシステム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。		

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。		
トンネル出口速度取締機 トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 ＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。		
トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。 ＊ アイコンは取締機の種類により異なります。		
Nシステム 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。		――
過積載監視システム 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。		――
警察署 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、 全国各地の警察署を登録しています。		――

＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

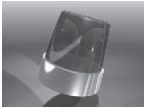
交番・派出所・駐在所

全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。

＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。

らくらくモード：―――

交通警察隊

交通警察隊を登録しています。

交通検問所

一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。

らくらくモード：―――

＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

＊ 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。

待伏せエリア

シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。

＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

駐車禁止エリア

駐車禁止最重点エリア

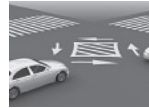
公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。

らくらくモード：―――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

事故多発エリア

事故多発路線

事故発生率の高いエリア、路線です。

らくらくモード：―――

盗難多発エリア

盗難多発ポイントを発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。

らくらくモード：―――

制限速度切替りポイント

制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンでは下向き矢印を表示します。

らくらくモード：―――

平均速度超過警告（音声のみ、「らくらくモード」設定時は、警告しません）

当社が高速道や有料道路に設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告します。

＊ 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度を計測します。
＊ 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。
＊ 平均速度超過警告機能は、当社が設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。
＊ 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。

高速道凍結注意アナウンス

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。

＊ 12月中旬～2月のみ。

らくらくモード：―――

急カーブ

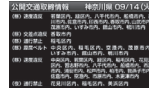
目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。

＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。

らくらくモード：―――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
トンネル入口案内 全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。		――
トンネル出口案内 全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。 ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。		――
トンネル内急加減速警告 **（音声のみ､「らくらくモード」設定時は､警告しません）** 全長1km以上のトンネル走行中、急加速、急減速を感知した場合、音声で警告します。 ＊ トンネル案内が「オフ」の場合は、警告しません。（P36参照） ＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では警告しません。		
高速道インターチェンジ案内 インターチェンジの手前でお知らせします。		――
高速道ジャンクション案内 ジャンクションの手前でお知らせします。		――
消防署 全国各地の消防署を登録しています。		――

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
県境アナウンス 県境をお知らせします。 ＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。		――
道の駅 一般道に併設されている道の駅をお知らせします。		――
ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。		――
サービスエリア 全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
パーキングエリア 全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――

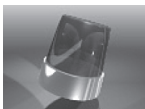
警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
スマートインターチェンジ 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されているETC専用の出入り口です。 ガソリンスタンドが併設されている場合、併せてお知らせします。		――
小学校 **中学校** **高等学校** 学校付近でお知らせします。		――
鉄道駅 全国各地の鉄道駅を登録しています。		――
ユーザーポイント ユーザーメモリで記録したポイントを案内します。（P48 参照）		――
自宅案内 自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。 ＊ 事前に自宅を記録する必要があります。（P44参照）		――
GPSスポット 追加された GPS スポットを案内します。（P52 参照）		――
公開交通取締情報 走行している市区町村が変わり公開交通取締情報があった場合にお知らせします。（P55 参照） ＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。		――

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

＊ セレクティブアイコンの「無線 レーダー」で無線の受信状態を表示します。(P23参照)

＊ GPS警告中に各種無線を受信するとサブウィンドウで警告します。(P26参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
350.1MHz 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。		
警察デジタル無線 主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。 **警察活動無線** 主に機動隊の連絡に使用される無線です。 **署活系無線** 警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。 **取締特小無線** 路上での取締り現場などで使用される無線です。 **警察電話無線** 警察関連の自動車電話などで使用される無線です。		——
バリケードアラーム 検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。		——
消防無線 消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。		——

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
＊ 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

1 回目の受信

警告内容	標準	らくらくモード
電波：弱 **警察車両 1km 以内** ＊ カーロケーターの感度（P38参照）が「ロー」の場合、受信できません。		
電波：強 **警察車両 500m 以内**		

ニアミスアラーム (連続受信)

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。

警告内容	標準	らくらくモード
電波：弱		
電波：強 **警察車両 500m 以内**		

画面の説明

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
ヘリテレ無線 事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。		——
消防ヘリテレ無線 災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。		——
＊ 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。		
救急無線 主に東京都内で使用される救急無線です。		——
JH無線 各 NEXCO のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。 ＊ デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。		——
警備無線 各警備会社で使用される無線です。		——
レッカー無線 駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。		——
＊ レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。 ＊ 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。		

レーダー警告

＊ セレクティブアイコンの「無線 レーダー」でレーダーの受信状態を表示します。(P23参照)

＊ GPS警告中にレーダーを受信するとサブウィンドウで警告します。(P26参照)

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
レーダー警告 レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。 ＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。		
ステルスアラーム 瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。 ＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。 ＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。 		
対向車線レーダー警告オートキャンセル レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。		

各種設定の変更

機能設定と基本設定の変更

36 ～ 45ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の【設定】をタッチする

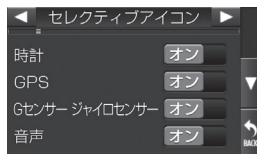
＊ モードセレクト画面から設定メニュー画面に切り替えることもできます。（P10参照）

リモコン操作 1：ENT ボタンを押す

3 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして変更する設定メニューを選ぶ

【▶】または【◀】をタッチし続けると、メニューが順次切り替わります。

＊「マニュアル1」「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、設定メニューから「基本設定」を選び、**【基本設定】**をタッチします。

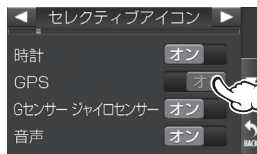
＜例＞
設定メニューから「基本設定」を選んだ場合

＜例＞
設定メニューから「セレクティブアイコン」を選んだ場合

リモコン操作 2：◀ ▶ ボタンを押して変更する設定メニューを選ぶ

▶ボタンまたは**◀ボタン**を長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。

＊「マニュアル1」「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、設定メニューから「基本設定」を選び、**ENTボタン**を押します。

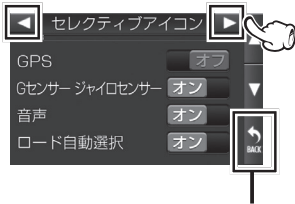
4 変更したい設定項目を選択（タッチ）し、設定内容を切り替える

設定項目が多い場合は、画面右側の【▲ ▼】をタッチし、項目をスクロールさせます。

＜例＞
設定内容から「GPS」を選んだ場合

＊ 設定項目を上下にスライド操作し、項目をスクロールさせることもできます。

リモコン操作 3：▲▼ボタンを押して設定内容を選び、**ENT ボタン**を押して設定を確定する

5 引き続き他の設定を変更する場合は、設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして設定メニューを選ぶ

設定を終了してメインメニュー画面または通常画面に戻る場合は､画面右側の**【BACK】**をタッチします。

短押し：一つ前の画面へ

長押し：通常画面へ

リモコン操作 4: 引き続き他の設定を変更する場合は、**◀▶ボタン**を押して変更する設定メニューを選ぶ

設定を終了して通常画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。また、何もボタンを押さなければ、約 15 秒後に自動的に戻ります。

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、34ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
N システム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた3つの案内をする道路の種類を設定します。 · トンネル入口案内 · トンネル出口案内 · トンネル内急加減速警告 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P20参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

	モードセレクト				設定内容 （▼▲）	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	P28
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P28
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P29
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P29
	オール	標準	標準	標準	オール　：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P29
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P28
	オール	オフ	オフ	オフ		P28
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P29
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P29
	オン	オフ	オフ	オフ		P29
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ		P30
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P29
	オール	オフ	オフ	オフ		P29
	オール	オフ	オフ	オフ		P29
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P29
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P30
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P29

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、34ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
救急無線	救急無線を警告するか設定します。
JH 無線	JH 無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

＊「オール」、「標準」、「らくらくモード」の機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P20参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容 （▼▲）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P30
オン	オフ	オフ	オフ		P31
オン	オフ	オフ	オフ		P31
オン	オフ	オフ	オフ		P31
オン	オフ	オフ	オフ		P31
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上　エクストラ（高感度） 約50～30km/h　ウルトラ（中感度） 約30km/h未満　スーパー（低感度） 走行速度が計測できない　エクストラ固定 エクストラ　：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	–
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30 キロ　：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ　：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ　：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ　：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	P23
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ　：受信感度を1km 範囲に広げます。 感度ロー　：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　：カーロケを設定しません。	P32
オン	オン	オン	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P32
オン	オン	オン	オン		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P33
オン	オフ	オフ	オフ		P33
オン	オフ	オフ	オフ		P32
オン	オフ	オフ	オフ		P33
オン	オフ	オフ	オフ		P33
オン	オフ	オフ	オフ		P33
オン	オフ	オフ	オフ		P33

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、34ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
マップアイコン表示設定	待受画面「フルマップ」に表示する GPS 警告のアイコン（P28 ～ P31 参照）を設定します。
マップモード	待受画面「フルマップ」に表示する地図の種類を設定します。
セレクティブアイコン	画面に表示するアイコンを設定します。 ＊ 最大６個まで設定できます。
画面 明るさ　昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ　夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
アナウンス設定	アナウンスの音声パターンを設定します。 ＊「らくらくモード」設定時は、女性の音声でアナウンスします。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ 実写を表示する場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメで警告します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。(P20参照)

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

	モードセレクト				設定内容 (▼▲)	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	フルマップ				フルマップ / デジタル時計 1/ デジタル時計 2/ デジタル時計3/ アナログ時計 1/ アナログ時計 2/ デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / エコドライブ / デジタルフォトフレーム / 電圧計 /G モニター / 傾斜計 / 高度計 / 気圧計 / ループ表示 / オフ / アウトドア	P24 〜 P25
	3秒				3 秒 :3 秒ごとに画像を切り替えます。 5 秒 :5 秒ごとに画像を切り替えます。 10 秒 :10 秒ごとに画像を切り替えます。 30 秒 :30 秒ごとに画像を切り替えます。	P25
	オール				オール :すべてのアイコンを表示します。 取締機のみ :取締機のアイコンのみを表示します。 取締機、取締りポイント :取締機、取締りポイントのアイコンのみを表示します。	P26
	2D 昼夜オート切替				2D 昼夜オート切替 2D 昼間 2D 夜間 3D 昼夜オート切替 3D 昼間 3D 夜間	P64
	時間 / GPS / G センサー ジャイロセンサー / 音量 / ロード自動選択 / 無線 レーダー				時間 /GPS/G センサー ジャイロセンサー / 音量 / ロード自動選択 / 無線 レーダー / ユーザーメモリセレクト / 勾配 / ポイント方向 / 駐禁 待伏せエリア /L.S.C./ SD/ 方位	P23 P60
	1				1 :画面の輝度を最大にします。 2 ↓ 3 :画面の輝度を標準にします。 4 ↓ 5 :画面の輝度を最小にします。	–
	4					–
	オン				オン :自動で道路の種類を判別します。 オフ :自動で道路の種類を判別しません。	P23
	女性				男性 :男性の声でアナウンスします。 女性 :女性の声でアナウンスします。	–
	実写				実写 :実写で警告します。 アニメ :アニメで警告します。 音声 :待受画面を表示したまま音声で警告します。	P26
	オフ				オン :お知らせします。 オフ :お知らせしません。	P56

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、34ページを参照してください。

設定メニュー （◀ ▶）	メニューの説明
取締機前下り坂警告	取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告するか設定します。 ＊「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。 ＊ 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。
速度取締機カウントダウン	GPS 警告時に、 取締機までの距離約1km 手前から約 200 m手前の間、 100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
平均速度超過警告	当社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。 ＊ 制限速度切替りポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 ＊ 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 ＊ 平均速度超過警告機能は、当社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 ＊ 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約 1 分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 3 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 · 長時間運転休憩案内　：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 · 長距離走行案内　：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 · ヘッドライト点灯案内　：日没時刻にお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
ES インフォメーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P20参照）

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

<table>
<tr><th colspan="4">モードセレクト</th><th rowspan="2">設定内容
（▼▲）</th><th rowspan="2">参照</th></tr>
<tr><th>オール</th><th>標準</th><th>マニュアル1</th><th>マニュアル 2</th></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：警告します。
オフ　：警告しません。</td><td>P56</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：お知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>P27</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：実行します。
オフ　：実行しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：警告します。
オフ　：警告しません。</td><td>P29</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：実行します。
オフ　：実行しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　：警告します。
オフ　：警告しません。</td><td>P16</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　：お知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：お知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　：お知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オン</td><td>オン　：警告します。
オフ　：警告しません。</td><td>P16</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：実行します。
オフ　：実行しません。</td><td>–</td></tr>
<tr><td colspan="4">オフ</td><td>オン　：お知らせします。
オフ　：お知らせしません。</td><td>–</td></tr>
</table>

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、34ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶）	メニューの説明
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
自宅	自宅の約200m圏内で、自宅の案内をするか設定します。 ＊ 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報をお知らせするか設定します。
マイカー情報	待受画面のエコドライブに表示される、CO_2 排出量をより正確に知るためのマイカー情報を登録します。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを転送または消去します。
GPS スポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
外部入力設定	ドライブレコーダーや外部接続カメラなどの映像をディスプレイに表示します。 ＊ 外部入力設定を「オン」に設定して、外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像、フルマップデータおよび公開交通取締情報のバージョンを表示します。 各種データや実写案内用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。 ＊ リモコン操作時は、操作方法初期化（タッチパネルに戻る）を表示します。

＊「らくらくモード」の基本設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P20参照）

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

＊ モードセレクトは、初期設定の内容です。

モードセレクト				設定内容 （▼▲）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オフ				30キロ　：30km/hを超えた場合、警告します。 40キロ　：40km/hを超えた場合、警告します。 50キロ　：50km/hを超えた場合、警告します。 60キロ　：60km/hを超えた場合、警告します。 70キロ　：70km/hを超えた場合、警告します。 80キロ　：80km/hを超えた場合、警告します。 90キロ　：90km/hを超えた場合、警告します。 100キロ　：100km/hを超えた場合、警告します。 110キロ　：110km/hを超えた場合、警告します。 120キロ　：120km/hを超えた場合、警告します。 130キロ　：130km/hを超えた場合、警告します。 オフ　：警告しません。	－
アラーム1				アラーム1 アラーム2 アラーム3	－
ボイス				ボイス チャイム1 チャイム2 オフ　：お知らせしません。	－
－				記録　：自宅の位置を記録します。 消去　：自宅の位置を消去します。	P31
オフ				オン　：電源を入れたとき、走行している都道府県が変わったときお知らせします。 オープニング時：電源を入れたときのみお知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P55
ガソリン、平均燃費8.0km/リッター				ガソリン、平均燃費 ディーゼル、平均燃費	P24 P60
オフ				オン　：走行ログを記録します。 オフ　：走行ログを記録しません。	P54
－				転送　：走行ログをmicroSDカードに転送します。 消去　：走行ログを消去します。	P54
－				インポート開始	P52
オフ				オン　：外部機器の映像を表示します。 オフ　：外部機器の映像を表示しません。	P63
－				ユーザーメモリ GPSスポット プリセットポイント レーダーキャンセルエリア スキップメモリ	P47 ≀ P52 P58
－				-	P49
－				本体初期化 操作方法初期化（タッチパネルに戻る）	P65

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、セレクティブアイコンの「GPS」で確認できます。（P23参照）

 CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはトリプルセンサーの計測中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

 CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

業界最多の対応衛星

GPS、グロナス衛星、準天頂衛星みちびき、SBAS（ひまわり、GAGAN）5種類59基の衛星を受信可能。

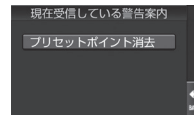
＊ 同時受信可能な衛星は最大32基に加え、SBASの最大2基を補足利用します。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

GPS警告ポイントの消去方法

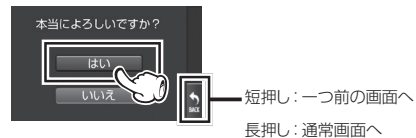
1 消去したいポイントのGPS警告動作中に画面をタッチする

現在受信している警告案内画面が表示されます。

リモコン操作 1: 消去したいポイントの GPS 警告動作中に**戻るボタン**を約 1 秒間押し続ける

操作結果を音声でお知らせします。

2 **【プリセットポイント消去】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させせます。

＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

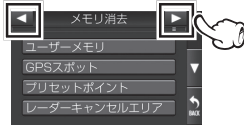
1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：　② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「メモリ消去」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀ ▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ

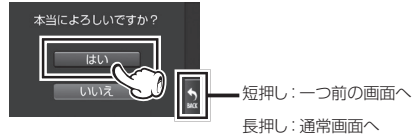
3 【プリセットポイント】をタッチする

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「プリセットポイント」を選ぶ

4 確認画面で【はい】をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

短押し：一つ前の画面へ

長押し：通常画面へ

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

ユーザーメモリセレクト

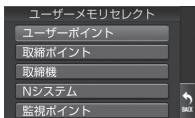
現在地のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から３ステップで案内します。

ユーザーメモリの記録

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の**【ユーザーメモリ】**をタッチする

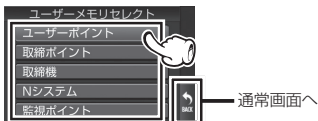
ユーザーメモリセレクト画面が表示されます。

・ユーザーポイント
・取締ポイント
・取締機
・Ｎシステム
・監視ポイント

＊ セレクティブアイコンの**【ユーザーメモリセレクト】**をタッチして、ユーザーメモリセレクト画面に切り替えることもできます。

リモコン操作 1: 戻るボタンを押し続ける

3 ポイントの種類を選択（タッチ）する

結果をアナウンス後、通常画面に戻ります。

＊ ボタンを押さない場合、15秒後、ユーザーポイントとして記録されます。

＊ 記録しない場合は、**【BACK】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 2: ▲▼ボタンを押してポイントの種類を選び、**ENT ボタン**を押して記録を確定する

■ **ユーザーポイントとして記録した場合**

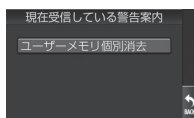
結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗（走行データなし）	ユーザーポイント記録できません。

CHECK

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーメモリの個別消去

1 設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、画面をタッチする

現在受信している警告案内画面が表示されます。

リモコン操作 1: 設定したユーザーメモリの GPS 警告動作中に**戻るボタン**を押し続ける

操作結果を音声でお知らせします。

2 **【ユーザーメモリ個別消去】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

もっと使いこなす

＊ ボタンを押さないと場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

ユーザーメモリの全消去

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：
② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「メモリ消去」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **【ユーザーメモリ】**をタッチする

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「ユーザーメモリ」を選ぶ

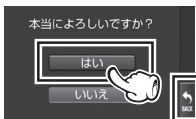
4 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「ユーザーメモリ消去しました」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

✓ CHECK

ユーザーメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：
② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「データ情報」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「データ情報」を選ぶ

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

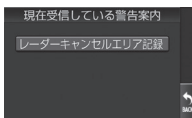
レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

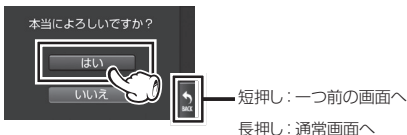
レーダーキャンセルエリアの記録

1 レーダー警告中に画面をタッチする

現在受信している警告案内画面が表示されます。

リモコン操作 1: レーダー警告中に**ミュートボタン**を押し続ける

2 **【レーダーキャンセルエリア記録】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 記録しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

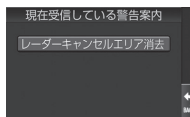
結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信状態は、セレクティブアイコンの「無線 レーダー」で確認できます。（P23参照）

レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 レーダーキャンセルエリア画面表示中に画面をタッチする

記録したレーダーキャンセルエリア個別消去画面が表示されます。

リモコン操作 1: レーダーキャンセルエリア画面表示中に**ミュートボタン**を押し続ける

2 **【レーダーキャンセルエリア消去】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「メモリ消去」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **【レーダーキャンセルエリア】**をタッチする

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ

4 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

短押し：一つ前の画面へ

長押し：通常画面へ

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

> ✓ ***CHECK***
>
> レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

緯度経度表示機能

GPSから測定した自車位置の緯度経度を表示します。

＊ GPS未測位中は表示できません。

＊ セレクティブアイコンの**【ユーザーメモリセレクト】**をタッチし続けて、緯度経度画面に直接切り替えることもできます。（P23参照）

1 通常画面の**【MENU】**をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の**【緯度経度】**をタッチする

ディスプレイに緯度経度が表示されます。

短押し：一つ前の画面へ

長押し：通常画面へ

リモコン操作 1: ▼ボタンを押し続ける

通常画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。

GPSスポット追加機能

「MyCellstar」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけで、簡単にGPSスポットが追加できます。（P69参照）

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

またはアプリのヘルプをご覧ください。

GPSスポットの追加

1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する(P15参照)

2 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

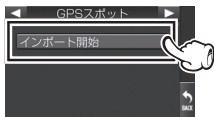
② メインメニュー画面：

リモコン操作 1：ENT ボタンを押す

3 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「GPSスポット」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2：◀▶ボタンを押して「GPS スポット」を選ぶ

4 **【インポート開始】**をタッチする

リモコン操作 3：ENT ボタンを押して GPS スポットをインポートする

インポートをおこなうと次のどちらかの画面が表示されます。GPSデータの更新に失敗した場合、専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。

追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

CHECK

インポート終了後は、microSD カードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

GPSスポットの全消去

1 設定メニュー画面に切り替える

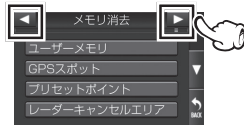
詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

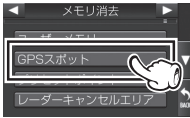
① 通常画面：

② メインメニュー画面：

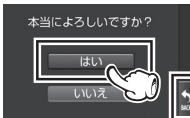
リモコン操作 1：ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「メモリ消去」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2：◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **【GPSスポット】**をタッチする

リモコン操作 3: **▲▼ボタン**を押して「GPS スポット」を選ぶ

4 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「GPS スポット消去しました」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。(P69参照)

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

＊ リモコンの操作はできません。

1 電源を切る（P16参照）

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P15参照）

3 電源を入れる

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

＊ 途中、メッセージが変わります。

GPSデータのバージョンを確認します。(P49参照)

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

それでもデータの更新に失敗する場合、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P15参照）

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。

作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

＊ 内部メモリには約９時間記録（約１Mバイト）できます。アイドリング中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：　② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「走行ログ」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「走行ログ」を選ぶ

3 【オン】をタッチする

- **オン**
  走行ログを記録
- **オフ**
  走行ログを記録しない

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「オン」を選び、**ENT ボタン**を押す

走行ログをmicroSDカードに転送

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：　② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「走行ログ転送」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「走行ログ転送」を選ぶ

3 【転送】をタッチする

- **転送**
  内部メモリに記録されている走行ログをmicroSD カードに転送
- **消去**
  内部メモリに記録されている走行ログを消去

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「転送」を選び、**ENT ボタン**を押す

もっと使いこなす

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示します。

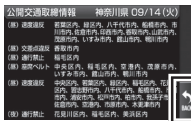
＊ 事前に「MyCellstar」を使って自車位置の初期設定をおこない、最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。

＊ 自車位置を特定できない場合、初期設定の自車位置での情報表示をおこないます。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の**【公開交通取締情報】**をタッチする

ディスプレイに公開情報取締情報が表示されます。

短押し：一つ前の画面へ

長押し：通常画面へ

リモコン操作 1：ENT ボタンを約 1 秒間押し続ける

通常画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。

CHECK

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の**【使用状況表示】**を5秒間タッチし続ける

画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

＊ 履歴がない場合、「♪プププ」と鳴ります。

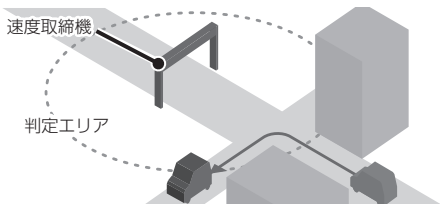
リモコン操作 1：ENT ボタンを 3 秒以上押し続ける

CHECK

- 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
- 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
- トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

例）♪取締機 回避しました。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ

3 【オン】をタッチする

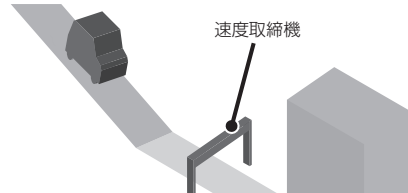
リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「オン」を選び、**ENT ボタン**を押す

取締機前下り坂警告

取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告します。

＊「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。

＊ 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。

例）♪500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。下り坂です。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「取締機前下り坂警告」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「取締機前下り坂警告」を選ぶ

3 【オン】をタッチする

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「オン」を選び、**ENT ボタン**を押す

音の設定

警告音のミュート

レーダー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

＊ 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

1 警告動作中にセレクティブアイコンの【音量】を約3秒間タッチし続ける

リモコン操作 1: 警告動作中に**ミュートボタン**を押す

ミュート中はセレクティブアイコンの【**音量**】で確認できます。(P23参照)

00= ミュート

■ **各種無線を受信中の場合**

ミュート中に約 120 秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合は、約 120 秒間ミュート機能が延長されます。

■ **レーダー警告中の場合**

ミュート中、レーダーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

＊ ミュートの動作中に再度セレクティブアイコンの【**音量**】を約3秒間タッチし続けると、ミュートが解除されます。

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、【**MENU**】を表示させせます。(P25参照)

＊ セレクティブアイコンの【**音量**】をタッチして音量設定画面に直接切り替えることもできます。その場合は手順3へ。(P23参照)

2 メインメニュー画面の【音量設定】をタッチする

リモコン操作 1: 電源ボタンを押す

3 マナーモードの【オン/オフ】をタッチし、設定を切り替える

リモコン操作 2: ▲▼ボタンを押して「オン / オフ」を選び、**ENT ボタン**を押す

4 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする

マナーモードの確認は、セレクティブアイコンの【**音量**】で確認できます。(P23参照)

マナーモード : オン

CHECK

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- 時報アナウンス
- 安全運転アナウンス
- 速度アラーム
- 平均速度超過警告
- 日差し注意
- ESインフォメーション

その他の機能

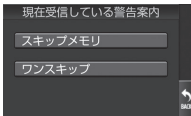
スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

＊ カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

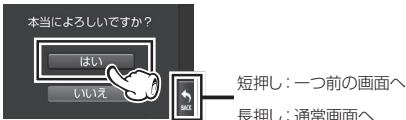
1 スキップしたい無線受信中に画面をタッチする

現在受信している警告案内画面が表示されます。

リモコン操作 1: スキップしたい無線の受信警告動作中に**らくらくボタン**を約 1 秒間押し続ける

操作結果を音声でお知らせします。

2 **【スキップメモリ】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ スキップしない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

CHECK

電源を OFF にしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

スキップメモリの全消去

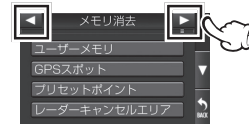
1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：　② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「メモリ消去」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「メモリ消去」を選ぶ

3 **【スキップメモリ】**をタッチする

リモコン操作 3: ▲▼ボタンを押して「スキップメモリ」を選ぶ

4 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ 消去しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「スキップメモリ消去しました」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

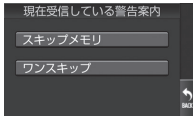
もっと使いこなす

> **✓ CHECK**
>
> スキップメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

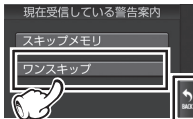
ワンスキップ

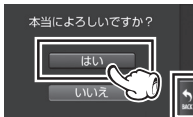
無線の受信警告動作を一回だけスキップ（強制終了）することができます。

1 無線受信中に画面をタッチする

現在受信している警告案内画面が表示されます。

リモコン操作 1: 無線受信中に **ENT ボタン**を押す

「♪ブブブ」と鳴り、強制終了します。

2 **【ワンスキップ】**をタッチする

3 確認画面で**【はい】**をタッチする

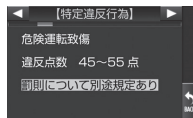
＊ ボタンを押さない場合、数秒後、通常画面に戻ります。

＊ スキップしない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

反則金データベース表示機能

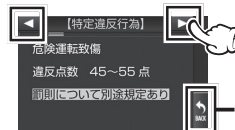
交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、**【MENU】**を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の**【反則金データベース】**をタッチする

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。

リモコン操作 1: 電源**ボタン**を約 1 秒間押し続ける

3 画面の【◀ ▶】をタッチして表示内容を切り替える

リモコン操作 2: **◀▶ボタン**を押して表示内容を切り替える

通常画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。

> **✓ CHECK**
>
> ・ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
>
> ・すべての交通違反は登録されていません。

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

セレクティブアイコンの設定

画面に表示するアイコンを13種類から最大6個まで選択できます。

＊ 各アイコンの詳細については、23ページを参照してください。

＊ らくらくモードは、セレクティブアイコンの選択はできません。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

② メインメニュー画面：

＊ 通常画面のセレクティブアイコンをタッチしてセレクティブアイコンの設定画面に直接切り替えることもできます。その場合は手順3へ。

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「セレクティブアイコン」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀ ▶ボタンを押して「セレクティブアイコン」を選ぶ

3 表示したいアイコンの【オン/オフ】を選択（タッチ）し、表示するアイコンを切り替える

6個選択された状態で違うアイコンを選択する場合は、すでに「オン」になっているアイコンを「オフ」にしてから、別のアイコンを選択します。

＊ 設定項目をスクロールさせるときは、画面右側の【▲ ▼】をタッチ、または設定項目を上下にスライド操作します。

リモコン操作 3: ▼▲ボタンを押してアイコンを選び、**ENT ボタン**でチェックのオン / オフを切り替える

マイカー情報登録

マイカー情報を登録すると、待受画面のエコドライブに表示されるCO_2排出量をより正確に知ることができます。（P24参照）

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：　② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「マイカー情報」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀ ▶ボタンを押して「マイカー情報」を選ぶ

3 【ガソリン】または【ディーゼル】を選択（タッチ）する

リモコン操作 3: **◀ ▶ボタン**を押して「ガソリン」または「ディーゼル」を選び、**ENT ボタン**を押す

4 1リッターあたりの平均燃費を【▲ ▼】をタッチ、または数字部分をスライドして入力する

マイカー情報が設定されます。

リモコン操作 4: 1 リッターあたりの平均燃費を入力する

数値の桁移動は**◀ ▶ボタン**で、数値の入力は**▼▲ボタン**でおこないます。

使用状況表示機能

電源が入ってから現在までのGPS警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度、最高Gフォースなどを表示します。

1 通常画面の【MENU】をタッチする

＊ 待受画面がデジタルフォトフレームまたはオフの場合、画面をタッチし、【**MENU**】を表示させます。（P25参照）

2 メインメニュー画面の【**使用状況表示**】をタッチする

使用状況表示		最高 G フォース
稼働時間	02 時間 02 分	0.2
GPS 警告案内回数	020 回	0.2 0.2
無線受信回数	020 回	0.2
レーダー受信回数	020 回	
最高速度	080 km/h	
平均速度	080 km/h	
走行距離	080 km	

ディスプレイに使用状況が表示されます。

＊ 使用状況表示中はすべての警告動作が停止します。

リモコン操作 1: **▲ボタン**を約 1 秒間押し続ける

3 通常画面に戻る場合は、【BACK】をタッチする

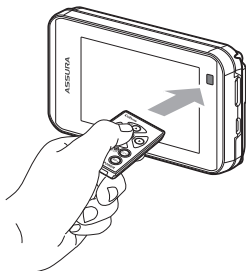
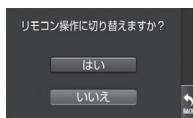
リモコン操作 2: 通常画面に戻る場合は、**戻るボタン**を押します。

操作方法の切り替え

本機は、タッチパネルを使った「タッチ操作」とリモコンを使った「リモコン操作」の2種類の操作がおこなえます。使用状況にあわせて操作方法を切り替えてください。

＊ 工場出荷時はタッチ操作に設定されています。

タッチ操作からリモコン操作への切り替え

1 待受状態の時にリモコンのいずれかのボタンを押す

リモコンからの入力がおこなわれると下記の画面が表示されます。

2 確認画面で**【はい】**をタッチする

リモコン操作： **▼▲ボタン**を押して「はい」を選び、**ENT ボタン**を押す

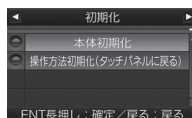
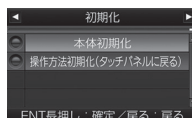
＊ 切り替えない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作からタッチ操作への切り替え

＊ この操作はすべてリモコンでの操作となります。タッチ操作ではおこなえません。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「初期化」を選ぶ

3 **▼▲ボタン**を押して「操作方法初期化(タッチパネルに戻る)」を選び、ENTボタンを押し続ける

＊ 切り替えない場合は、**戻るボタン**を押します。通常画面に戻ります。

リモコンを紛失した場合は、待受状態でタッチパネルを約10秒間押し続けてください。操作切り替え確認画面が表示されます。タッチ操作に切り替える場合は**【はい】**をタッチしてください。

もっと使いこなす

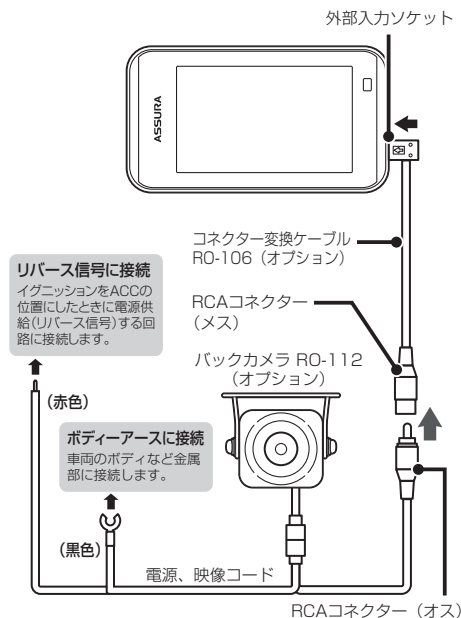
外部入力を使う

本体側面の外部入力ソケットにオプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）に接続したバックカメラ（RO-112）やドライブレコーダー、DVDプレイヤーなどの外部機器の映像をディスプレイに表示させることができます。

＊ 外部入力を使用する際は、接続する外部機器の取扱説明書も併せてお読みください。

外部入力機器の接続方法

接続する際は、取扱説明書をよくお読みの上、機器を取り付けてください。

例）バックカメラの取り付け

⚠注意

- オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）を改造し、使用するとレーダー探知機や外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部接続機器のビデオ信号に関するお問い合わせは、承りません。
- オプションのフロントカメラ（RO-113/RO-114）、ドライブレコーダー接続ケーブル（GDO-03/GDO-04）は使用できません。

外部入力の設定

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 〜 2をご覧ください。

① 通常画面：

② メインメニュー画面：

リモコン操作 1： ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「外部入力設定」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2： ◀ ▶ボタンを押して「外部入力設定」を選ぶ

3 【オン】をタッチする

リモコン操作 3： ▲▼ボタンを押して「オン」を選び、**ENT ボタン**を押す

外部入力設定をオンにして外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。

外部入力をオフにする場合

1 外部機器の映像表示中に画面にタッチする

「外部入力設定」メニューが表示されます。

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 【オフ】をタッチする

リモコン操作2: ▲▼ボタンを押して「オフ」を選び、**ENT ボタン**を押す

地図表示の切り替え

フルマップ画面に表示する地図の種類を2D、3Dなどに切り替えることができます。お好みにあわせてお選びください。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面：

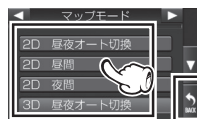
② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「マップモード」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀▶ボタンを押して「マップモード」を選ぶ

3 地図の種類を選択（タッチ）する

リモコン操作 3: ▼▲ボタンを押して地図の種類を選び、**ENT ボタン**を押す

地図の縮尺の切り替え

地図の縮尺をお好みに合わせて広域、狭域、詳細の3段階で切り替えることができます。

＊ 待受画面をフルマップに設定しておく必要があります。

＊ 待受画面のフルマップのみ切り替えができます。警告動作中のフルマップは設定した縮尺とは異なり自動でズームします。

＊ 警告動作中は、操作できません。

1 待受状態のときに画面をタッチする

タッチする度に地図の縮尺が切り替わります。

広域
狭域
詳細

リモコン操作1： 待受状態のときに**◀▶ボタン**を押し続けて縮尺を切り替える

縮尺は 1 段階ごとに切り替わります。

◀ボタン：地図を拡大します。

▶ボタン：地図を縮小します。

本機の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 設定メニュー画面に切り替える

詳しくは、34ページ「機能設定と基本設定の変更」、手順1 ～ 2をご覧ください。

① 通常画面： ② メインメニュー画面：

リモコン操作 1: ENT ボタンを押す

2 設定メニュー画面上部の【◀ ▶】をタッチして「初期化」を選ぶ

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

リモコン操作 2: ◀ ▶ボタンを押して「初期化」を選ぶ

3 **【本体初期化】**をタッチする

リモコン操作 3: ▼▲ボタンを押して「本体初期化」を選ぶ

4 確認画面で**【はい】**をタッチする

＊ ボタンを押さない場合、数秒後、初期化設定メニューに戻ります。

＊ 初期化しない場合は、**【いいえ】**をタッチします。通常画面に戻ります。

リモコン操作 4:「開始」とアナウンスされるまで **ENT ボタン**を押し続ける

CHECK

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確率するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

エリアタイムディマー機能

GPSの時刻情報を利用し、各地域での昼/夜/薄明時（朝または夕方）の時刻に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

＊ 350.1MHzはミュートされません。
＊ 画面表示はおこないます。
＊ 設定は不要です。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。（http://www.cellstar.co.jp）

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	• DC12V/24Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードが外れていませんか。 • シガーライター用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。	P13
機能設定が変更できない	•「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。	P20
GPS 信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P11、P46
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P11、P46
	• 登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	• 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P36
GPS 警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。	P36 - P39
	• 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	• ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P40
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P36
何もないのにレーダー警告音が鳴る	• 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア	P50
ユーザーメモリをお知らせしない	• ポイントは記録されましたか。 • 反対方向などから走行していませんか。	P48
L.S.C. 機能が働かない	• L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P38
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	• ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	–
ディスプレイに表示跡や色むらがある	• ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	–
無線を受信しない	• 各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 • 無線は常に発信されているわけではありません。	P38

症状	考えられる原因	参照
カーロケーターを受信しない	• カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 • カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 • カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P38
350.1MHz の音声が聞こえない	• 350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 • デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 • 350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が聞こえない場合があります。	P38
レッカー無線を受信しない	• レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 • 本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 • 走行速度が約50km/h 以上で走行していませんか。	P38
レッカー無線以外の業務無線を受信する	• レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。	－
各種無線を受信したままになる	• 車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 ＜対処＞ ・ワンスキップ ・スキップメモリ	P58 - P59
実写で警告しない	• microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 • 速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync for Android」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。	P15、P69
フルマップを正しく表示しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P11、P46
	• microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。	P15
音声が出力されない	• microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。	P15
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	• ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。	裏表紙
タッチパネルの操作ができない	• リモコン操作に切り替わっていませんか。	P62

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）

・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P70参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名､お買い上げ日､販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P70参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出しできます。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったら（P66 ～ P67参照）を参考に故障かどうかをご確認ください。

2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ)」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P70参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。
ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9：00 ～ 17：30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:046-275-6867

＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう､梱包をお願いします。
＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。
＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン [入会金・年会費不要]

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順に従ってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー /ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	有料

＊ 価格は、当社ホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回	有料

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ 価格は、当社ホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

＊ プランによっては、別途送料が必要です。

＊ お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

＊ microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

フルマップデータの更新について

地図データ更新プランで購入した最新フルマップ内蔵microSDカードを付属のmicroSDと交換するだけで簡単に最新のフルマップデータに更新できます。最新フルマップデータは株式会社ゼンリンにより年間2回提供されます。

地図データ更新プラン

最新フルマップ内蔵microSDカードを当社お客様相談窓口または販売店へご依頼ください。

1 枚	有料

別途、送料が必要です。

＊ 価格は、当社ホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

＊ 2014年1月現在の内容です。予告なく変更する場合があります。

＊ 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと交換して使用してください。

＊ フルマップデータの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。無断複製など著作権を侵害する行為は法律より一切禁止されています。（C）2014　ZENRIN CO.,LTD.

＊ 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は､GPSデータなど「各種データダウンロード」、警告や案内画面や音声をカスタマイズする「おもしろカスタマイズ」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム」、地図から自分だけのGPSスポットを追加する「GPSスポット追加」ができます。作成したデータは、簡単にASSURAと同期できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ パソコンの推奨環境

- OS　：Windows（7/8以降）
Macintosh（MacOS X 10.5以上）
- CPU　：Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ　：1GB以上
- グラフィックメモリ：256MB以上

＊ 一部の機能は、ユーザー登録が必要になります。

■ スマートフォンの推奨環境

- OS　：Android 4.0
- 機器　：上記URLをご覧ください。

修理受付票

製品名：AR-101LA

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	
FAX番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：　□ 携帯電話　□ ご勤務先　□ その他（　　　　　）	

ご購入日：	お見積り連絡：□ 不要　/　□ 必要（　　　　）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積もりの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品：合計（　　　）点 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状：□ 常に発生する　□ 時々発生する　□ 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先　※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

その他

各種規定について

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「GPS レーダー探知機ASSURA AR-101LA」（「機器」）にて用いられる地図データおよび検索情報などのデータ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。

本データをご利用の前に必ずお読みください。本データをご利用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用する機器1 台に限り、以下の権利を許諾します。
   （1）本書に記載された内容の使用をすること。
   （2）SD カードに格納された本データを機器本体において使用すること。
2. お客様は、本データのご利用前には必ず本書を読み、その記載内容に従って使用するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
   （1）本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   （2）本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   （3）弊社は、本データに関する損害賠償責任を一切負わないこと。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
   （4）本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
   （1）本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
   （2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡·レンタル·リースその他方法の如何を問わず、本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
   （3）本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
   （4）その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

■ 日本地図ならびに地図情報データについて

本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。「ゼンリン」は株式会社ゼンリンの登録商標です。

■ **1/25,000地形図データベース**

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1 地方図および 2 万 5 千分の 1 地形図を使用した。（承認番号 平 23 情使、第 192-B83 号）

■ **行政界・海岸線データベース**

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（行政界·海岸線）を使用した。（承認番号 平 23 情使、第 195-B7 号）

フォントに関して

本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「RT FONT」の著作権は、同社に帰属します。

「RT FONT」は読みやすさを追求したNEWゴシック体で滑らかな描写と線幅を保持し、高い文字表示品位を実現しています。

仕様・定格

■ 本体

・GPS受信部
　受信方式　：34ch　パラレル受信
　受信周波数：1575.42MHz、
　　1598.0625MHz～1605.375MHz
・レーダー受信部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数：Xバンド、Kバンド
・レシーバー部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数：UHF330～470MHz
　　VHF154～162MHz
・センサー　：加速度センサー、ジャイロセンサー、気圧センサー
・電源電圧　：DC12V/24V
・動作温度範囲：－10℃～+65℃
・サイズ　：112（W）×23.5（D）×62（H）mm
　＊突起部除く
・重量　：137g
・表示部　：AH-IPS液晶（感圧式タッチパネル）

■ リモコン

・使用電池　：リチウム電池　CR2016×1
・動作温度範囲：－10℃～+65℃
・サイズ　：34.8（W）×5.5（D）×56.4（H）mm

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の警告時などの表示画面は警告パターン「実写」の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたはe-メールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス 0120-75-6867
（携帯電話・PHSよりおかけの方は、046-275-6867）
e-メール　：ranavi@cellstar.co.jp
ホームページ：http://www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容を良くお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票（P70参照）も併せてご記入ください。

製品名：AR-101LA	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話： 印	保証期間 **3年** お買い上げ年月日から3年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧バッテリー・ディスプレイ装置など消耗品および付属品の交換
⑨本証の提示がない場合
⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切にご保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。
お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル　0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9:00～17:30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。
https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html
※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野7－17－32

各拠点一覧

■北海道地区　北海道セルスター工業株式会社
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）/ FAX.011-881-7251

■東北地区　セルスター工業（株）仙台営業所
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）/ FAX.022-218-1110

■関東地区　セルスター工業（株）本社
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

セルスター工業（株）水戸営業所
〒310-0903　茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代）/ FAX.029-255-1420

■東海・北陸地区　セルスター工業（株）名古屋営業所
〒464-0025　愛知県名古屋市千種区桜が丘295番地 第8オオタビル 4F
TEL.052-789-0099（代）/ FAX.052-789-1510

■関西・中国・四国地区　セルスター工業（株）大阪営業所
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）/ FAX.072-722-5575

■九州地区　セルスター工業（株）福岡営業所
〒811-1314　福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代）/ FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員　http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR®　セルスター工業株式会社

PP-D478MN　2014.2